

# 開館カレンダー

休館日

2026年3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2026年4月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※4月の館内整理日は23日です。

-  **あんころもち**  
対象:0~3才  
日時:毎週 火曜日 14時~  
会場:図書館 おはなしの部屋
-  **土曜日のおはなし会**  
対象:3才~  
日時:毎週 土曜日 14時~  
会場:図書館 おはなしの部屋
-  **わ・わ・わぼっとでおはなし会**  
対象:就学前児とその保護者  
日時:毎月 第2水曜日 11時~  
最終 日曜日 11時~  
会場:子育て支援センター



学芸部だより No.23

## 災害復興之碑

(母ヶ浦区)



昭和37年(1962)7月8日に発生した集中豪雨は、鹿島の各河川で大規模な氾濫を発生させ、各所に甚大な被害をもたらしました。母ヶ浦川が区内を貫流する母ヶ浦区でも、河川の氾濫により、家屋や田畑の流失など甚大な被害を被っています。

この災害の記憶を後世に伝えるため、母ヶ浦区民が建てたのが母ヶ浦公民館前にある「災害復興之碑」です。表には題字が書かれ、台座には昭和44年に書かれた碑文が刻まれています。

母ヶ浦区に深刻な被害をもたらしたのは、母ヶ浦川の氾濫でした。氾濫により、護岸・橋梁・頭首工が押し流され、区内の水田がすべて水没します。

さらに、下流にある長崎本線が排水の障害となり、ほとんどの家屋が水没します。瓦礫と泥水に覆われた状況に直面した区民は一丸となって復興に取り組みました。水利施設の再建だけでなく、長年の願望であった線路下の暗渠の拡幅をも実現したのです。

### 司書のひとりごと…

歳を重ねると、この前だと思っていたことが、とんでもなく何十年も前のことでびっくりすることがあります。

年々あっという間に一年が過ぎていきますが、こどもは大人と違って毎日が新しい経験の連続で記憶に残ることが多く、一日が長いようです。体感時間は大人の6倍だとか。

そう考えると大人も趣味や経験を増やしていくと一日一日を長く感じることができるのでしょうか？ますます、あっという間に過ぎていきそうな気がしますが…。

図書館のホームページ、X、インスタをフルに活用してここからでも健康に刺激ある生活を楽しんでください。k♡



鹿島市民図書館だより

# みんと



- しゃぼん玉ショーを行います
- 館長コラム
- 雑誌ふろくプレゼント当選者発表
- イベント報告
- 令和7年度 貸出ランキング
- 学芸部だより No.23

2026年3月 291号

しゃぼん玉パフォーマンス

## Smiling.Saga.branch bubble show!

～ みんなの笑顔に逢いに行く♪ ～

### 3/21(土)

### 10:00~10:30

ショー終了後  
体験会あり  
(20分程度)

場所 市役所大駐車場内エイブル向かい側スペース  
(イベント前後の時間帯は駐車できません)

少雨決行 雨天中止 申込不要 参加無料



### …館長コラム「 おすすめの本は? 」…

毎年大人気の図書館企画「雑誌ふろくプレゼント」。

応募された方の中から抽選で雑誌のふろくをプレゼントするこの企画では、応募の際に、図書館の本の中から「おすすめの一冊」を選んで紹介文を書いていただいています。

抽選後には、プレゼントの配布とあわせて、寄せられた紹介文とともに本を展示しています。

これが、もう……本当に面白いのです。

「こんな面白い本を見つけた人がいるのか!」「コメントが良すぎて、今すぐ読みたい!」

心躍る紹介文の数々に、私は毎回、展示コーナーの前で鼻息荒く、読み漁ってしまいます。

ところで、遠方で一人暮らしをしている娘から、時折「この本、面白かったよ」と連絡が届きます。すすめられた本は、どれも確かに面白い。さらに、私が娘と同じ年頃に読んで感動した本をすすめられたときには、同じ一冊を選んだことに、しみじみとした気持ちになりました。

誰かにおすすめしたり、誰かからおすすめされたり。

そこには、興味をそそる楽しさだけでなく、本を通して気持ちを共有する温かさがあるのだと、改めて感じています。

ちなみに、私が今おすすめしたいのは、寺地はるなさん、上村裕香さん、愛野史香さん達、佐賀県出身の作家さんの小説です。

みなさんのおすすめ本も、カウンターで教えていただけたら、とても嬉しいです(^\_^)



※今年の「雑誌ふろくプレゼント」に寄せられたおすすめ本は3月7日~3月31日まで、ティーンズコーナー 特集1にて展示予定です。

鹿島市民図書館長 宮崎 由巳

## 鹿島市民図書館

一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1  
鹿島市生涯学習センター エイブル

TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217

<https://www.library.city.kashima.saga.jp>

2026年2月25日発行

# 新着図書案内

毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪



## 『脱藩の名士・八澤棟之進伝』

高橋 研一／著 彩流社

鹿島藩の担い手として将来を期待されながら、反逆行為である脱藩をして戊辰戦争に身を投じた一人の若き俊英の生涯を、当館学芸員でもある著者が、新史料などから浮かび上がらせました。表紙の背景は琴路岳です。



## 『交通トラブル六法』

藤吉 修崇／著 KADOKAWA



みなさん交通ルールはちゃんと知っていますか？歩行者・自転車・自動車相手に事故になった場合、悪いのはどっち？教習所で教わらない、交通ルールの現実とは？知らないでは済まされない道路の新常識を学びましょう。

## 『ネオ・ネグレクト 外注される子どもたち』

矢野 耕平／著 祥伝社

生活や教育にお金をかけているけれど、わが子に関心がなく、むしろ子どもと接する時間を減らしたい親がじわり増加していると著者。ネオ・ネグレクト状態の家庭と、子どもに与える影響について警鐘を鳴らしています。



## 『血管と心臓』

天野 篤／著 講談社ビーシー／発行 講談社／発売



日本人の健康寿命は70代ですが、寿命は80代。10年の差を縮め、最期まで元気で過ごせるよう健康寿命を延ばす方法を、日本屈指の心血管専門医が、病気の高リスクが高齢者へ向けて紹介します。

## 『なぜ人は締め切りを守れないのか』

難波 優輝／著 堀之内出版

これまでの人生、締め切りを守れなかった経験をした人は多いでしょう。それは締め切りが自分の生活ペースと合わないから、と著者。「締め切り」から見る現代社会と時間について考察し、「いい時間」を過ごすヒントを提示しています。



② みんどの「みん」は みんなの「みん」

# 雑誌ひろくプレゼント当選者発表！！

たくさんのご応募ありがとうございました！  
厳正な抽選を行い、当選者が決定しました。  
当選者のペンネームを図書館とホームページに掲示します。  
当選された方は図書館の貸出カウンターにおこしください。  
応募用紙に記載されたおすすめ本を集めた特集コーナーも、ぜひご覧ください！

プレゼント渡し期間 **3/7(土)～3/31(火)**

## 子ども図書館サポーター活動報告④

2/8(日)、令和7年度最後の活動となる第7回活動を行いました。  
最初に修了式を行い、その後、貸出/返却カウンターや本の修理体験、調べもの体験などを行いました。みなさん、一年間の活動お疲れさまでした！



### 令和7年度 貸出ランキング (2月初旬調べ)

【小説】

- 1位 『カフネ』 阿部 暁子／著 講談社
- 2位 『架空犯』 東野 圭吾／著 幻冬舎  
『クスノキの女神』 東野 圭吾／著 実業之日本社
- 3位 『ブラック・ショーマンと覚醒する女たち』  
東野 圭吾／著 光文社

【ティーンズ向け小説】

- 1位 『薬屋のひとりごと』 日向 夏／著 イマジカインフォス
- 2位 『百花宮のお掃除係』 黒辺 あゆみ／著 KADOKAWA
- 3位 『サイレント・ウィッチ』 依空 まつり／著 KADOKAWA

【児童向け小説】

- 1位 『にじいろフェアリーしずくちゃん』  
友永 コリエ／作 岩崎書店
- 2位 『おしりたんてい』 トロル／作・絵 ポプラ社
- 3位 『鬼滅の刃(ノバライズ)』 吾峠 呼世晴／原作・絵 集英社

サポーター楽しかったです！とくにカウンターが楽しかったです。

しゅうりやパソコンをつかうのがむずかしかったけど、ぜんぶたのしかったです！！

はじめてできんちょうでしたが、お友だちとなかよく協力してたのしかったです。

図書館の仕事は楽しんでばかりじゃ成り立たないと感じました。

サポーターの仕事をしてきて、いろいろなことができるようになりました。またしたいです。

今まで見たこともない道具や体験をして、とてもおもしろかった。

みんなと楽しくさいごまでできてよかったです。みんなは友だちだからこの1年間をわすれないようにしたいです。